

～世界自然遺産登録5周年記念～

【奄美大島5市町村連携事業】奄美・沖縄世界自然遺産地域交流事業 実施要綱

【趣旨】

「奄美・沖縄」世界自然遺産という共通の財産を持つ2つの地域で、環境学習を通じて双方の交流を図ることで、沖縄との交流拡大を図り、遺産価値を将来にわたり継承していく担い手となる人材の育成を目指す。

【主催】

奄美大島自然保護協議会

（構成団体：奄美市・大和村・宇検村・瀬戸内町・龍郷町）



奄美大島、徳之島、
沖縄島北部及び西表島
世界自然遺産登録5周年

【期日及び場所】

※研修年2回及び研修成果配信を実施

- ①令和8年8月10日（月）9時頃～17時頃 奄美研修（現地集合・解散予定。詳細調整中）
- ②令和8年8月20日（木）～8月23日（土）3泊4日 沖縄研修（奄美空港集合・解散予定）
- ③研修成果作成

【活動内容（予定）】

- ①奄美大島の世界自然遺産について学ぶ
（奄美大島内での座学・自然体験及び自然関連施設での環境学習等）
- ②沖縄の世界自然遺産について学ぶ
（沖縄島北部（やんばる地域）での自然体験学習、地元高校生との環境学習、大学見学等）
- ③研修成果作成
（研修レポート作成。ホームページ等で公開予定）

【参加対象】

令和8年度に「高校生年代」の方（高校在学中でなくても構わない）

※以下の全てに当てはまる者

- ・平成20年（2008年）4月2日～平成23年（2011年）4月1日生まれの方
- ・奄美大島に住民票のある方又は奄美大島の高校へ在学中の方
- ・上記活動内容①～③の全てに参加可能な方

【募集人数】

奄美大島内5市町村合計で10名程度

【同行者】

奄美大島内5市町村の職員（男女それぞれの職員が同行予定）、保健師1名、学芸員1名

【沖縄研修の宿泊先について】

- 8月20日（木）、21日（金）：やんばる学びの森（沖縄県国頭郡国頭村安波1301-7）へ宿泊。8人用ベッドルーム（男女別）、入浴は大浴場。
- 8月22日（土）：那覇市内のホテル（予定）

～世界自然遺産登録5周年記念～

【奄美大島5市町村連携事業】奄美・沖縄世界自然遺産地域交流事業 実施要綱

【経費】

- (1) 参加費 1人 8,000円(保険料、昼食等)※奄美研修時に現金で集金予定
- (2) その他、研修の行程に必要な航空機代・宿泊費等の経費については、奄美大島自然保護協議会が負担する。
ただし、次にあげる経費については参加者負担とする。
 - ア) 集合前、解散後に要する経費(集合場所までの交通費等)
 - イ) 研修に伴う装備に要する経費
 - ウ) 小遣いその他個人で必要とする経費

【参加申込方法】

- ・ 所定の応募用紙を記入し、事務局である奄美市役所名瀬総合支所世界自然遺産課へメールもしくは郵送で提出するものとする(6月10日(水)15:00必着)。
- ・ メール、郵送共に応募用紙を受領したことについての参加申込者への個別連絡は行わない。
- ・ メールにて提出する際は、件名を「奄美・沖縄交流事業(参加者氏名)」とすること。

【申込先】

宛先：奄美大島自然保護協議会 事務局
住所：〒894-8555 奄美市名瀬幸町25番8号(奄美市世界自然遺産課内)
メールアドレス：wnhs@city.amami.lg.jp

【募集期間】

令和8年5月20日(水)～令和8年6月10日(水)15:00必着

【参加者の決定】

奄美大島自然保護協議会の構成市町村による選考委員会で決定後、結果に関わらず6月30日(火)までに参加申込者へメールもしくは郵送にて通知する。

【重要：参加申込における留意事項】

参加希望の者は以下の点を確認・同意のうえで申し込みを行うこととする。

- ・ 全ての活動(奄美研修、沖縄研修、研修成果発信)への参加が可能か学校行事等の日程確認を行うこと。
- ・ 自己都合によるキャンセルの場合、事由によっては航空券キャンセル料を参加者本人負担とする場合があること。
- ・ 奄美研修時は奄美大島内の研修場所(調整中)、沖縄研修時は奄美空港が集合・解散場所となる予定のため、移動手段を確保していただきたいこと。
- ・ やむを得ず研修日程中に途中で帰宅することになった場合、原則現地解散とし、職員による送迎については確約できないことを理解すること。